

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
ガバナー一月信



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度
国際ロータリーテーマ

世界に希望を生み出そう

RI第2670地区2023-2024年度
ガバナー 吉岡 宏美

Rotary



2024

1

vol.7



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2670
2023-2024 Governor Office
Tokushima-City, Tokushima



世界に希望を生み出そう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

Jan. 2024 vol.7



辰年は飛躍の年

辰年は十二支の一つで、力強く創造的なエネルギーが象徴される年です。龍の年とも呼ばれ、神話や伝承において龍は幸運や繁栄をもたらす存在とされ、活気に満ちた時期とされています。冒険心が旺盛で、新しい挑戦に果敢に取り組むことが奨励されます。変革と成長がテーマであり、個人や社会全体が前進し、進化する年と見なされています。縁起の良い干支としても知られています。



CONTENTS

ガバナーあいさつ	ガバナー 吉岡 宏美	4
2024-2025年度 ローターリー財団補助金管理セミナー		5
第52回ロータリー研究会に参加して		6
第1回2024-2025年度 ガバナー補佐研修会に参加して		8
2024-2025年度 青少年短期交換プログラム		9
「愛ロード」“道路清掃”		10
徳島4クラブテニス親睦交流会開催		11
創立50周年記念式典を終えて		12
ガバナー公式訪問報告		13
11月度出席報告		18
受賞者一覧		19



明けましておめでとうございます

国際ロータリー第 2670 地区 2023-2024 年度
ガバナー 吉岡 宏美



国際ロータリー第2670地区
2023-2024年度 ガバナー

吉岡 宏美

皆様、明けましておめでとうございます。本年もどうぞ
よろしく願いいたします。

2024年の干支は「甲辰」(きのえたつ)です。「甲」は
十干の最初に出てくるもので、甲冑(かっちゅう)の「甲」
の文字から鎧や兜を連想させ、種子が厚い皮に守られて
芽を出さない状態や物事に対して耐え忍ぶ状態を表す
文字です。また、成長も意味します。

そして、「辰」とは「振るう」という文字に由来しており、
自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる
状態を表します。辰は竜(龍)のことでもあり、十二支の
中で唯一空想上の生き物です。東洋で権力・隆盛の
象徴として親しまれていた龍は、身近な存在であった
ことから干支に選ばれたといわれています。

以上の意味から、2024年の干支「甲辰」(きのえたつ)は
成長を促す光がまんべんなく降り注ぎ、固く耐え忍んで
いた種子も固い殻を強く揺さぶって整っていく、自身の

足元をしっかりと見て、踏みしめることで花開く年、そし
て、春の日差しが、あまねく成長を助くる年になるとい
われているようです。

周囲を見渡すと厳しい現実を実感しつつも、皆様には、
春の日差しに身を任せ、自らの足でしっかりと一歩、
一歩成長への歩みを進める一年になることを願ってい
ます。

ガバナー年度も6か月、半分が過ぎました。ガバナー
としてのクラブ公式訪問、クラブの周年事業、地区各種
委員会の開催等、地区内行事に追われながらも会員の
皆様との協議、議論を楽しむ機会を多くいただきました。
各事業、会合の準備、ご協力をいただいた各クラブ
の皆様、公式訪問の事前訪問によりクラブの状況につ
いて報告書を作成いただいた各ガバナー補佐の皆様
に心からの御礼を申し上げますとともに、これからもご
支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

さて、ロータリーの特別月間のうち、1月は「職業奉仕
月間」です。職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、
奉仕の理念の実践をロータリーが培い、支援をする方
法です。「ロータリーの目的」の第2項は、職業奉仕が基
本となるもので、特に以下のことを奨励し、育成・推進を
行っています。

1. 職業奉仕に関する声明、ロータリアンの行動規範、
職業奉仕に関する重要なメッセージの啓発
2. ロータリー親睦活動への関与を推進する。
3. 職業奉仕活動への関与を推進する。
4. 空席の職業分類を入会させるために会員増強活
動を推進する。

(ロータリー章典8.030.1.職業奉仕の基本原則)

以上の活動を進めることが求められています。社会
奉仕と職業奉仕については議論のあるところですが、ま
たの機会にしたいと思います。


 Rotary
Foundation

2024-2025 年度 ロータリー財団補助金管理セミナー

国際ロータリー第 2670 地区 ロータリー財団委員会
委員長 赤松 昭信 (高松北 RC)

毎年12月初旬に補助金管理セミナーを2ヶ所で開催しており、本年度は高知、高松で午後1時から3時30分迄開催されました。(開催地は2年で変更)

“未来の夢計画”が始まり早11年となり、多くのクラブに参加いただいておりますが、本年度からは、ローターアクトクラブの参加も認められ、香川大学ローターアクトクラブ、松山ローターアクトクラブ、松山大学ローターアクトクラブ、徳島ローターアクトクラブの4クラブが新たに参加いたしました。

“ロータリーの目的”は、地域社会、職場と世界中での奉仕です。

ロータリー財団の使命は、教育、貧困、健康、環境を通じて世界理解、親善、平和を達成することです。

補助金管理セミナーの使命を今一度ロータリーの目的、ロータリー財団の意義を再認識し、新たな気持ちで補助金を有効に活用してほしい気持ちで開催されます。

次年度に向けて補助金の申請を行う場合には、地区と各クラブと書面での提出が必要になり略して“MOU”と呼びますこの書面は、地区と各クラブとの一種の契約です。

2670地区の権限で活用できる補助金の種類は、グローバル補助金、地区補助金です。

グローバル補助金は、海外での事業、奨学生の選



抜、ポリオ、平和フェロー、VTTの5種類あり、地区補助金は、地区補助金、奨学生等2種類に分かれています

地区補助金は、各クラブから3月31日までにメールで委員会支援事務所迄提案書を提出していただき、地区補助金を使用することにより、必ずクラブの活性化に繋がると、信じております。財団委員会事業は多岐に渡りますが、奨学生選考委員会、ポリオ撲滅委員会、寄付推進委員会の皆様にも話をし頂き、各クラブの会長、幹事、財団委員長の皆様方に少しでも理解をしていただき、次年度に向けての申請書類等の手続きがスムーズに出来るよう説明をさせていただきました。

最後になりましたが、財団は皆様方の寄付で運営しております。皆様方の寄付は

3年後に地区に戻り申請各クラブさんに公平に分配を行っています。

また寄付金につきましては、確定申告を行うロータリアンの皆様には1月末迄に免税の書類が届きますので、書類を添付して税務署に申告してください。





第 52 回ロータリー研究会に参加して

国際ロータリー第 2670 地区 2023-2024 年度
ガバナーエレクト 夏見 良宏 (丸亀 RC)

本年11月19日-22日、神戸ポートピアホテルにて「2023-24年度国際ロータリーゾーン1A,2&3第52回ロータリー研究会」がゴードンR、マッキナリーRI会長ご夫妻と、ロータリー財団管理委員会を代表して、三木 明TRF管理委員ご夫妻をお迎えして盛大に開催されました。

今年の研究会には、日本中のガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナーノミニ・デジグネート、パストガバナーと、そのパートナーの皆さまに加え、ローターアクト地区代表、ガバナー補佐、地区委員長、クラブ会長の皆さまにもご参加いただき、ロータリーの最新の話や情報を一同に共有する場となりました。

初日は研究会に先立ち、財団管理セミナーが開催され、ポリオを初め、最新のロータリー財団の動向が報告されました。中でも、世界初のRACによるグローバル補助金申請が承認された大阪東RACによる「RACによるグローバル補助金プロジェクトの実例～モンゴル図書館プロジェクト～」報告は、RACの未来、ロータリーの希望を感じる本当に素晴らしいものでした。

研究会は、20日の夜のRI会長・TRF管理委員代表ご夫



妻の歓迎晩餐会で幕を開け、21日の研究会では、ゴードンR、マッキナリーRI会長による「CREATE HOPE in the WORLD」と題した基調講演と、三木 明TRF管理委員代

表による「Doing Good in the World」と題した基調講演がおこなわれました。

その後、千玄室ロータリー日本財団理事長による「満100歳を迎えて」と題した講和がおこなわれました。千玄室様はとても100歳とは思えない矍鑠としたお姿で、お話も素晴らしく、聞く者全員が引き込まれた圧巻の講和でした。歴史に残る「偉人」のお話を直接聞く機会に恵まれ、本当に有難く幸せで





した。

午後の第1セッション「Grow Rotaryの実現に向けて」に続き、第2セッション「ポリオを知り行動しよう」では、国の新型コロナウイルス感染症対策分科会前会長で、WHO西太平洋名誉事務局長でもあられ、現在、財団法人結核予防会理事長の尾身茂先生によるご講演がおこなわれました。

尾身先生はWHO西太平洋事務局勤務（1990年-2009年）時、アジアにおける様々な感染症の制圧に取り組み、中でもポリオ根絶には大変な労力を注がれておられました。

当時ワクチン投与資金が調達できず非常に苦労されていた時に、最初に国際ロータリーからの大きな資金援助があり、それがきっかけで事態が好転したことに対し、今でも非常に感謝していると仰っていました。そして、ポリオ完全根絶まで決してロータリーの支援活動はやめてはならないことを強調されていました。

夜の「クリエイイトHOPEビュッフェ」では、スコットランドご出身のゴードン会長に敬意を表し、参加者全員がスコットランドタータンチェック模様の蝶ネクタイ、そして女性はスカーフを身に着け参加し、最後には皆さん



がスコットランド民謡に合わせて踊りだし、大変な盛り上がりでした。

最後に、ゴードンR、マッキナリーRI会長のメッセージの一部を紹介します。

「ロータリーが希望を失ったと感じている人たちに強さを取り戻してもらう場所となれるよう力をお貸しください。今年度はロータリーが世界に希望を生み出し、会員だけでなく、私たちが奉仕する人たちに対しても思いやりをもって接する団体であると知ってもらえる年度にいたしましょう。平和をもたらし、紛争の影響を受けた人びとを癒す力が皆さまにはあります。皆さまの活動が、世界に希望を生み出すことを忘れないでください。」



Governor's
Aide Training
Seminar

第1回 2024-2025 年度ガバナー補佐 研修会に参加して

国際ロータリー第 2670 地区 2024-2025 年度
代表幹事 和泉 清憲 (丸亀 RC)

2023年11月25日(土)15時30分より、オークラホテル丸亀におきまして、国際ロータリー第2670地区2024-2025年度の第1回ガバナー補佐研修会を開催いたしました。

次年度ガバナーの夏見良宏による「ガバナー補佐研修」、前田直俊次年度地区研修リーダーより「国際ロータリーの潮流と財団の現状」、本年度危機管理委員会の八田光委員長より「ロータリーの危機管理について」、本年度公共イメージ向上DEI委員会の三浦聖人委員長より「公共イメージ向上とDEI」、次年度奉仕プロジェクト委員会国際奉仕短期交換小委員会の近藤紳一郎委員より「奉仕プロジェクト委員会 国際奉仕短期交換留学生受入」の説明がなされました。当日は、SDGsの観点から、資料配布を極力抑えプロジェクトを用いてご説明をさせて頂き、資料はネットワークで共有する形式をとらせていただきました。

夏見次年度ガバナーからは、会員数の減少を課題と捉え委員会編成を見直すことを勧め、伴い地区の役員委員会構成を見直すことを諮問委員会に提案すること、

また次年度は「女児のエンパワメント」をテーマの中心の一つに置きたいとの説明がありました。

前田地区研修リーダーからはガバナー補佐の役割と責務や参加したRLIのお話を中心に、また八田委員長からは地区が直面した危機を例に危機管理の大切さを、三浦委員長からは地区の取り組みを放映した番組、昨年度から取り組んでいるポリオデーに合わせた八十八か所ポリオ撲滅祈願の事業についての説明がありました。近藤委員からは短期交換留学生受け入れに関するスケジュールの説明と、ガバナー補佐への協力依頼がなされました。

研修終了後に懇親会も開催され、活発な意見交換やガバナー補佐を始め参加したの方々の自己紹介など、ロータリーに対する思いや、ガバナー補佐への意気込みなどを聞くことができ、打ち解けて和気あいあいとした中にも、絆を強める有意義な時間となりました。

ご参加いただいた皆様、研修会に参加ご協力いただき、また貴重なお時間をありがとうございました。心より御礼申し上げます。

**Youth
Short-Term
Exchange
Program**

**2024-2025 年度
青少年短期交換プログラム**

国際ロータリー第 2670 地区 2024-2025
国際奉仕委員会
委員長 篠田 日出海 (高松南 RC)

国際ロータリー第 2670 地区 2024-2025
国際奉仕委員会 短期交換小委員会
委員長 濱崎 直哉 (高松 RC)

【実施要綱】

交換相手地区：RI第7475地区米国ニュージャージー州北部
期 間：2024年7月30日(火)～8月20日(火) (予定)
団 員 構 成：リーダー及びアシスタントリーダー…… 3名
チームメンバー……20名
合計 (予定) ……23名を上限とする

【応募資格】

- 第2670地区内に居住し、地区内RCより推薦された高校生 (応募時・中学校3年生も含む) であること。原則として各クラブ1名とする。また、高校生のロータリアンの子も参加可能である。
- 米国滞在中、感染症に罹患するなど、体調を崩した場合、スケジュール通り帰国できないこともある。
- 4月29日 (月・祝) のオリエンテーションの際に、地区指定の旅行保険に加入すること。

【費用】

	地区負担	クラブ負担	本人負担
リーダー及びアシスタントリーダー	全額	—	—
チームメンバー	不足額	10万円	30万円
ロータリアンの子	不足額	10万円	35万円



応募提出先：ホストRCを通じて、国際ロータリー第2670地区委員会支援事務所へ提出

提出書類：「推薦候補者申請書」と一緒に「申請者及び親権者の承諾書」「短期交換プログラム規則・同意書」を提出

第一次面接：3月16日(月)～ 3月31日(日)

推薦候補者決定：3月31日(日)

地区最終選考及びオリエンテーション (香川県高松市)：

4月28日(日)・29日 (月・祝) 派遣学生決定通知：5月7日(火)

パスポート申請：6月中旬

(備考) アメリカ側短期交換青少年受け入れは6月下旬～を予定しています。



【スケジュール】

募集要項発送：2024年1月中旬 各RC宛

募集締切：3月10日(日)



Club
Newsletter

「愛ロード」 “道路清掃”

八幡浜 RC 社会奉仕委員会

12月10日(日)、八幡浜の海の玄関口、みなと緑地公園より愛媛新聞社まで約1kmの道路清掃を行いました。

これは愛媛県の愛ロードサポーター事業で年2回行っております。

参加者はRC 9名、八幡浜高校17名、計26名、各自火ばさみとゴミ袋をもって歩きました。途中何人もの人に「どちらのグループですか」と聞かれ、「ロータリークラブと八幡浜高校です」と答えました。一見きれいそうに見えても約1時間の作業で20袋ものゴミが集まりました。

翌日、市のごみ焼却場にもっていったら「話は聞いております、焼却料は無料です、ご苦労様でした、ありがとうございました。」と感謝されました。



Club
Newsletter

徳島4クラブテニス親睦交流会開催

藤岡雅彦 (鳴門 RC)

2023年12月10日、午後3時から鳴門市蛭子山テニス倶楽部にて、徳島RC、鳴門RC、徳島東RC、徳島プリンRCの4クラブ、参加者14名により親睦テニス交流会が開催されました。

コロナウイルスが5類になり初の開催となります。

今回が3回目の開催となります。前回は、徳島RC、鳴門RC、徳島東RCの3RCでの交流会でしたが、今回より徳島プリンスRCが新加入されて、更に素晴らしい交流会となりました。

第1回目から始まりまして、4年余りになりますが、その間に皆さん大変腕をあげられて、レベルの均一化されて来て、本当に、参加された皆さんの幸せそうな顔を見て、今回の、交流会の成果がどうで有ったかよくわかりました。 本当に、ご参加いただきましたロータリアンの皆さん、会場の手配や運営をしていただきました徳島RCの皆さん、ありがとうございました。

また、ロータリーやテニスの会場で会う事が有ると思いますが、更に親睦を深める良いきっかけが出来ました。





創立 50 周年記念式典を終えて

東かがわロータリークラブ
会長 竹本 良一

11月19日(日)、JRホテルクレメント高松に於いて、「東かがわロータリークラブ創立50周年記念式典」を開催しました。

式典には吉岡ガバナー、丹生ガバナー補佐、香川第1分区9クラブの会長、幹事、他来賓の皆様にご臨席賜りました。

プログラムの内容は、

第1部 記念式典 記念事業 在籍30年以上永年
会員紹介

第2部 ちゃんへん様による記念講演並びにジャグ
リングのパフォーマンス
世界トップのパフォーマンスは圧巻でした。

第3部 記念祝賀会
今、東かがわ市で盛り上がっている「ブギウギ
ダンス」

を披露しました。

さて、東かがわロータリークラブは、1974年、さぬきロータリークラブのスポンサーにより、総勢27名で「白鳥ロータリークラブ」として結成し、本年8月20日に「創立50周年」を迎えました。

そして、2003年に大内町・白鳥町・引田町の合併に伴い、「東かがわロータリークラブ」と名称変更致しました。

発足当初より、地域に密着した青少年奉仕、社会奉仕活動を主に取り組み、その結果、皆様方のご協力、ご指導のもと、色々な功績を残すことができたと思っております。

しかし近年、少子高齢化と地域の人口減少、また地域経済の落ち込みなど、我がクラブを取り巻く環境は日々変化しており、クラブ運営の基盤となる会員数も影響を受けているのが現状です。

ですが、時代がどのように変化しようとも、会員同士の



在籍30年以上永年会員の紹介：河井久治会員、林郁夫会員、竹本良一会員、操谷英治会員、橋本庄市会員、川田信五会員

信頼と友情で、クラブの活性化を図り、そして地域社会から認め愛されるロータリークラブとして前進し、次の時代に繋いでいく所存です。

結成50年を経て、歴代会長の輝かしい功績と良き伝統を守りながらも、新たな取り組みに今後も挑戦して、さらなる飛躍を目指して参ります。

最後になりましたが、我がクラブらしい、とても和やかな式典を開催することができたと思っております。



記念祝賀会で東かがわ市長(上村一郎会員)と共にブギウギダンスを披露

ガバナー公式訪問報告

鳴門ロータリークラブ

11月6日(月) にし野



▶クラブ紹介:会長 岩佐 俊彦 幹事:山本 美和

鳴門RCは1955年設立の伝統あるクラブです。

二世・三世会員や在籍40年を超える会員も擁し、徳島県内最古の創業会社をはじめ、多方面で業界の第一人者が活躍しています。年間を通じて様々な活動を行い、会員同士の交流も盛んです。

次年度には70周年を迎えます。節目となる75周年を見据え、そして100周年へとクラブの歴史を繋いでいきたいと思います。



▶随行者コメント

吉岡ガバナー、笠井ガバナー補佐とともに、鳴門ロータリークラブを訪問し、吉岡ガバナーから地区からのお願いや今後の方針について説明し、意見交換を行いました。

本クラブでは、2025年度に創立70周年を迎えるにあたり、「Re-Rotary(ロータリーの再発見)」をビジョンとして掲げ独自の取り組みを進めており、懇談会では地元地域への強い思いが感じられ、地域のための活動などを岩佐会長のもと工夫を凝らしながら熱心に取り組んでいました。また、鳴門中央ロータリークラブと毎年2回の合同例会を開催しているとのことで、非常に有意義な方法と思いました。(梅田 真司)

鳴門中央ロータリークラブ

11月6日(月) にし野



▶クラブ紹介:会長 庄司 美恵子 幹事:東谷 伸治

鳴門中央RCは1979年11月3日創立、今年度で44年目を迎え、会員数37名、年齢層は30代から90代と幅広く分布しております。

様々な活動のコロナ禍からの復帰を目指し、姉妹都市であるリューネブルク市使節団へのおもてなし、END POLIOを見届けるためのポリオデー活動の推進等を実施予定です。またクラブの特色を打ち出すための中長期事業の設定を目標としています。

▶随行者コメント

吉岡ガバナー、笠井ガバナー補佐とともに、鳴門中央ロータリークラブを訪問し、吉岡ガバナーから地区からのお願いや今後の方針について説明し、意見交換を行いました。

会員数38名のクラブで、雰囲気は家庭的ですがキビキビとした統制のとれたクラブとの印象でした。

意見交換ではガバナーへの様々な質問などがあり、また、庄司会長の清掃活動など地域に貢献できる活動を積極的に行っていきたいとの思いや新しいことに挑戦していくとの方針のもと、真摯にロータリーの活動に取り組んでいる姿勢を感じました。(梅田 真司)



ガバナー公式訪問報告

高松東ロータリークラブ

11月7日(火) リーガホテルゼスト高松



▶クラブ紹介:会長 藤井 武志 幹事:藤野 譲二

今年のクラブ運営方針として「温故知新」(今以上の友情を、そして育んできた歴史を守りながら時代の変革を)をテーマに掲げ、奉仕事業に力を注いでおります。

特に国際奉仕事業では小学6年生を対象にロータリー財団の補助金事業として香川分区分の米山奨学生との文化交流を行います。また、会員同士の仲の良さは特出していると自負しています。

▶随行者コメント

高松東ロータリークラブは、会員数47名の伝統あるクラブです。会員数目標は50名を目標に会員増強に努めています。

本年度は「温故知新」(今以上の友情を、そして育んできた歴史を守りながら時代の変革を)をテーマに活発な活動を行っています。

会長・幹事懇談会では活発な意見交換が行われ大変有意義な懇談でした。例会の出席率は100%ですばらしいクラブの歴史です。会員同士が仲が良く和気あいあいとした雰囲気で行われ、(最後に阪神タイガースの日本一を祝して六甲おろしを合唱と)とても居心地のよいクラブでした。(曾田 芳之)



小豆島ロータリークラブ

11月10日(金) 国民宿舎 小豆島



▶クラブ紹介:会長 田村 哲也 幹事:永井 順也

小豆島ロータリークラブは、今年度で創立64年目を迎えたクラブです。現在の会員数は35名で、毎週金曜日12:30から風光明媚な小豆島を実感できる国民宿舎小豆島にて例会を開催しております。

今年度は3月23日に香川第Ⅰ・第Ⅱ分区分合同IMを小豆島にて開催する予定なので、多くの方のご参加をお待ちしております。

▶随行者コメント

11月10日、吉岡ガバナーの随行者で徳島RC高畑会員と三谷で小豆島ロータリークラブに訪問いたしました。

小豆島に高速艇で到着。下船場にて、田村会長はじめ永井幹事、そして丹生ガバナー補佐を含む総勢15名の小豆島RCの会員が旗を持ってのお出迎え、恒例の温かいお出迎えに初めて触れ感激いたしました。

人口2万5千人の島でのRCの活動は、おもてなしと島の素材を魅力的にする活動を全員でされている印象を受けました。

総勢35名の会員の出席率は非常に高く平均的に90%を維持しているとのこと、団結力と仲間意識の高さを感じました。IMにも積極的に取り組まれており、島の魅力づくりに貢献されています。「小豆島八十八ヶ所巡り」「宝生院のシンパク」など、小豆島RCは、地域社会への貢献と内部の結束を重視する活動を行っています。(三谷 芳広)



ガバナー公式訪問報告

徳島北ロータリークラブ

11月13日(月) ホテルグランドパレス徳島



▶クラブ紹介:会長 岡本 功司 幹事:大西 賢治

『とても親睦の深いクラブ』です。

会員同士のコミュニケーションが活発で、先輩会員の配慮により、ベテラン・若手、男性・女性関係なく意見を言い合える環境があります。

女性会員の割合も高く、華やかさや明るさのあるクラブです。

ゴルフや旅行、食事会等のクラブ活動、親睦活動も盛んに開催され、女性会員の活躍の場も多くあります。

▶随行者コメント

11月13日昼、グランドパレスでのガバナー公式訪問に随行しました。

岡本功司会長、仁木久智副会長、古賀康祐副幹事に加え、森住博次期ガバナー補佐も会長・幹事懇談会に参加してくださいました。

ガバナー卓話を通じて国際ロータリーの現状、第2670地区の活動について、またロータリー活動とSDGsの関連についてお話がありました。

徳島北ロータリークラブは各親睦クラブが熱心でゴルフクラブ、釣りクラブ、大聲会、北クラブ旅行会など、盛んなクラブで親睦を図っているようです。

例会の会場オーナーがクラブ会員ということで、食事が美味しいという定評がありますが、今回も美味しいお寿司の昼食でした。感謝しています。

(美馬 秀夫)



徳島眉山ロータリークラブ

11月13日(月) ホテルサンシャイン徳島



▶クラブ紹介:会長 樫原 道治 幹事:阿部 功

徳島眉山RCは2009年に創立され、会員数は現在13名に減です。弱小クラブですが、ロータリー精神については、創立時会長の高原、同幹事の木村両会員の薫陶を得て、若い会員は成長を期しています。

2013年度から始めた吉野川堤防の蜂須賀桜の育成は、24本の木が成長し開花しています。吉野川河川敷や小松海岸の清掃などにも参加し、2019年からは「こども食堂」を応援しています。

▶随行者コメント

11月13日午後6時30分、ホテルサンシャインにて樫原道治会長(脳外科医)阿部功幹事(設備業会社社長)にお出迎えを受け、役員4名も参加していただき、会長・幹事懇談会を開催し、その後例会、ガバナー卓話と進んでいきました。ガバナーより眉山寄付の大切さ、会員増強にあたっての具体的な家族会員、若い会員、女性会員について話がありました。

会員13名という人数の少ないクラブですが、若いメンバーが多く、元気が溢れていると感じました。後で、一人ひとりから自己紹介してもらえばもっと心が通じたかなと思いました。

閉会后、クラブ会員の友人から電話があり、いつか居酒屋での夜間例会に吉岡ガバナーをお招きしたいと話がありました。

徳島眉山ロータリークラブの発展を祈っています。(美馬 秀夫)



ガバナー公式訪問報告

坂出ロータリークラブ

11月28日(火) 坂出グランドホテル



▶クラブ紹介:会長 宮本 貴光 幹事:植田 博司

1954年5月21日に30名の会員から創立され、本年度で70年を迎えます。現在は、40代~80代の40名で活動しており、5つの事業をしている中で、1番古い事業は50年以上にもなる(中学生英語弁論大会)があります。ここ数年は、40代・50代の若手が会長をさせてもらっていますが、年配の会員が温かい目で見守ってくれている、アットホームなクラブです。

▶随行者コメント

例会場のホテルのロビーはクリスマスツリーが飾られ、間近に迫る年末の空気が漂っていた。

例会前に行われた会長、幹事ミーティングで吉岡ガバナーから今回のガバナー訪問の意図を説明し1時間余り懇談した。

特に強調されたのは他クラブと合同例会や共同事業を行うこと、さらに地域の他の団体とも共同しての活動を積極的に行うことを検討すること。また、年内に地区大会を行うために次期ガバナー訪問は一度に複数クラブで行いたいとの意向を伝えた。

会員を前にしての卓話ではRIのテーマ「世界に希望を生み出そう」の意味は地域の困りごとをロータリーが中心となって解決していくことで世界に希望が生まれるのだと熱く語りかけた。(米田 豊彦)



坂出東ロータリークラブ

11月29日(水) 坂出グランドホテル



▶クラブ紹介:会長 大川 隆利 幹事:海野 大輔

当クラブは、本年度設立55年目になります。継続事業として、

- ①坂出地区の小学校5年生を対象に「未来への手紙」
- ②坂出市ドッチボール協会が主催する「水無月カップin坂出」の共催
- ③MOA中讃児童画作品展

の共催があります。また、1988年から木更津東ロータリークラブとの交流活動、2018年から「坂出東四国ロータリー衛星クラブ」活動を行っています。そして、今年度から新規でインターアクトクラブの設立をしました。

▶随行者コメント

四国のRCで一番若い大川会長を戴く坂出東RC。

海野幹事、女性の高橋副幹事がしっかりと若き会長を支えている清々しいクラブだ。

財政面や会員増強など抱えている問題は各クラブと共通している。ガバナー卓話では多様性、公平性、包括性(DEI)に加え帰属性を挙げ(DEI&B)「ロータリークラブは多様性を受け入れ生かし、組織の一員として居場所があると感じられることが大切」と語った。また、SDGSにも触れロータリークラブの行う事業がSDGSのどの項目に合致しているのか説明できることが重要だとも語った。

21人の出席者は熱心に耳を傾けていた。(米田 豊彦)



ガバナー公式訪問報告

脇町ロータリークラブ

11月30日(木) 清月屋敷



▶クラブ紹介:会長 川原 博雄 幹事:佐藤 直樹

脇町ロータリークラブは伝統と貢献を融合し、多彩な専門知識を持つ会員が集まるクラブです。

特に経験豊かな高齢のメンバーは、地域課題に対する洞察力と解決力を提供し、柔軟に変化に対応し、新メンバーを歓迎しています。友情と連帯感を大切にし、地域社会への継続的な貢献を実践しています。

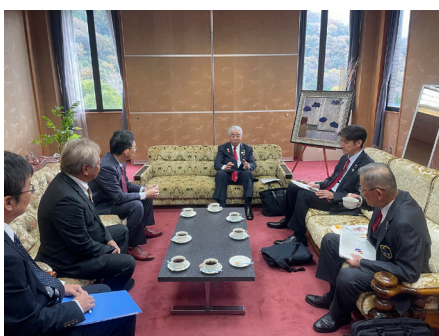
▶随行者コメント

吉岡ガバナー、笠井ガバナー補佐、久岡委員とともに脇町ロータリークラブを訪問いたしました。

川原会長、河合会長エレクト、佐藤幹事、友成副幹事に温かくお迎えいただきました。

当クラブは会員数40名で様々な業界や職種の方々に構成されておられます。例会の同好会活動の報告ではアットホームな雰囲気を感じることができました。また、地域貢献に特に注力されており、森清掃活動、子供食堂のサポート、脇町インタクトクラブのサポートなど継続的に取り組まれておられます。

(法村 豊)



11 月度出席報告

分区	クラブ名	出席率 (%)	11月末 会員数	首比 増減	11月末 女性会員数	例会数
香川第一分区	さぬき	67.07	20	1	0	4
	東かがわ	91.40	24	1	3	3
	小豆島	92.29	35	0	2	3
	高松	100.00	89	5	10	4
	高松中央	86.96	34	2	0	3
	高松グリーン	89.57	39	0	4	3
	高松東	100.00	46	0	4	4
	高松北	79.03	82	1	7	4
	高松西	63.56	42	2	2	3
10RC	高松南	77.42	61	3	2	5
香川第二分区	観音寺	93.90	41	2	4	4
	観音寺東	88.79	28	0	4	4
	琴平	100.00	9	0	0	4
	丸亀	80.39	55	0	4	3
	丸亀東	61.59	43	4	3	4
	坂出	89.74	40	0	1	4
	坂出東	89.59	72	1	12	5
8RC	善通寺	84.34	37	0	0	5

分区	クラブ名	出席率 (%)	11月末 会員数	首比 増減	11月末 女性会員数	例会数
高知第一分区	安芸	83.72	19	0	2	5
	中芸	74.42	12	0	0	4
	香長	92.86	10	0	0	3
	高知中央	86.96	34	2	0	3
	高知東	100.00	57	4	6	5
	高知南	89.57	80	3	11	4
7RC	高知ロイヤル	92.19	22	1	4	3
高知第二分区	高知	88.21	88	-1	11	3
	高知西	88.68	75	0	3	3
	高知北	68.60	33	1	3	3
	中村	86.11	57	3	7	4
	四万十	71.43	10	0	1	3
	仁淀	68.89	16	-1	2	3
	宿毛	58.33	26	0	0	4
8RC	須崎	56.67	15	1	0	2

分区	クラブ名	出席率 (%)	11月末 会員数	首比 増減	11月末 女性会員数	例会数
愛媛第一分区	今治	100.00	51	1	3	3
	今治北	85.00	21	0	1	3
	今治南	100.00	67	3	0	4
	伊予三島	95.71	35	-1	1	3
	川之江	95.21	48	0	0	4
	新居浜	100.00	70	2	2	4
	新居浜南	91.49	17	2	3	3
	西条	87.65	28	0	0	3
	9RC	東予	96.23	29	-1	1
愛媛第二分区	北条	85.71	10	-1	0	2
	伊予	81.13	33	0	0	5
	道後	72.88	30	1	2	2
	松山	63.42	72	5	5	4
	松山東	75.68	24	2	0	5
	松山北	94.25	29	2	2	3
	松山南	84.62	52	0	5	3
	松山西	73.26	23	-1	2	4
	大洲	80.00	32	-1	3	4
	11RC	宇和島	81.48	18	0	2
八幡浜	91.94	22	0	0	3	

分区	クラブ名	出席率 (%)	11月末 会員数	首比 増減	11月末 女性会員数	例会数
徳島第一分区	徳島	93.58	81	2	5	5
	徳島東	68.00	55	2	2	3
	徳島北	70.54	31	1	6	4
	徳島プリンス	80.86	78	-1	11	3
	阿南	68.34	53	-1	5	4
	阿南南	84.38	50	2	0	4
	小松島	81.50	19	1	0	3
	小松島南	58.75	20	-1	0	4
	阿南中央	81.10	21	1	4	3
	10RC	徳島眉山	56.10	13	0	1
徳島第二分区	阿波池田	78.75	40	-1	0	4
	御所	88.00	25	0	5	5
	鴨島	97.22	49	0	4	4
	鳴門	66.48	46	2	4	4
	鳴門中央	81.68	38	1	2	4
	徳島中央	68.52	27	1	4	4
	徳島南	60.53	38	3	3	3
	徳島西	84.95	32	0	4	3
	脇町	87.50	40	0	2	4
	11RC	阿波徳島	34.78	23	0	1
美馬	63.89	27	0	4	4	

	出席率 (%)	11月末 会員数	首比増減	11月末 女性会員数
74RC合計	81.53	2,868	60	211

受賞者一覧

大口寄付



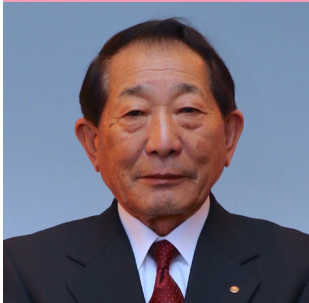
前田 直俊
坂出東RC

ロータリー財団
メジャードナー



南保 正義
坂出東RC

米山功労者メジャードナー



塩田 学
坂出東RC



前田 直俊
坂出東RC

マルチプル米山功労者



楨塚 正福
高松東RC



岡田 俊一
坂出東RC



南保 正義
坂出東RC



和田 弘行
坂出東RC

マルチプル米山功労者



鎌倉 克英
坂出東RC



高嶋 博
坂出東RC



藤田 定吉
徳島中央RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



前田 隆史
普通寺RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



岩野 健造
普通寺RC



岡林 守三
高知西RC



岡田 俊一
坂出東RC



塩田 学
坂出東RC

受賞者一覧

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



鎌倉 克英
坂出東RC



澤田 篤也
美馬RC



青木博美
美馬RC

ポール・ハリス・フェロー



前田 純
普通寺RC

ポール・ハリス・フェロー



田岡 直博
普通寺RC



石原 慎一
普通寺RC

米山功労者



松村 俊幸
高松東RC



野萱 礼三郎
普通寺RC

米山功労者

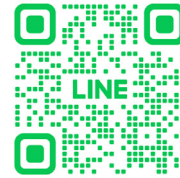


寺嶋 謙次
普通寺RC



宮崎 雅彦
普通寺RC

ガバナー事務所から情報配信いたします。



是非、ご登録いただきますようお願いいたします。

ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信は従来の冊子の配布に変えてネット配信となっています。また、youtubeでの配信も行っていますので、ぜひご活用ください。ガバナー事務所のHPでの月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。

<http://rid2670.jp>

記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

monthly2324@rid2670.jp

●物故会員の連絡について

クラブ名・氏名・逝去年月日を記載の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

●出席報告について

毎月最終例会後、翌日15日までにガバナー事務所までメールまたはFAXでお送りください。

●受賞者紹介について

所定のエクセルファイルにクラブ名・氏名・受賞種別を入力の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

●クラブの行事や活動状況について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。

ガバナー月信の締切は毎月15日です。

↓までお送りください。

monthly2324@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

e-mail:tokushima2023-24@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事:前田 康人/担当幹事:松下浩太郎
〒770-0941 徳島県徳島市万代町3丁目5-4 近藤ビル4階 TEL:088-676-2172 FAX:088-676-2173
e-mail:monthly@rid2670gov23-24.jp

